

## 平成30年度 第3回 燕・弥彦地域公共交通会議 会議録（概要版）

日時：平成30年10月26日（金）午後3時00分

場所：弥彦村役場（1階）大ホール

出席者（敬称略）

委員 会長 燕市長 鈴木 力

副会長 弥彦村長 小林 豊彦

国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部交通企画課専門官 神田 明（代理）

国土交通省 北陸信越運輸局 新潟運輸支局

首席運輸企画専門官 関谷 浩（代理）

新潟県 燕警察署 澁谷 正夫

新潟県 西蒲警察署 警部補 五十嵐 真樹（代理）

新潟県 三条地域振興局 企画振興部長 中野 誠

東日本旅客鉄道株式会社 助役 服部 龍男（代理）

一般財団法人新潟県地域医療推進機構（新潟県立燕労災病院指定管理者）

事務部長 渡辺 健一郎

新潟県立吉田病院 事務長 小野 敏則

地域公共交通の利用者 （分水地区）若林 與一

（燕地区）竹井 満喜子

（吉田地区）中村 カホル

（弥彦村）坂井 洋一郎

（弥彦村）藤原 あい子

三条市 市民部環境課長 永井 努

弥彦村観光協会 会長 神田 睦雄

新潟交通観光バス株式会社 所長 高澤 由樹

越後交通株式会社 三条営業所 所長 吉原 康幸

越佐観光バス株式会社 専務取締役 佐藤 洋彰（代理）

株式会社中央タクシー 代表取締役 阿部 博

中越交通株式会社 代表取締役 中山 真

まきタクシー有限会社 代表取締役 青柳 大

地蔵堂タクシー有限会社 専務取締役 中村 一成（代理）

弥彦タクシー株式会社 代表取締役 星山 洋一

燕市企画財政部長 田辺 秀男、燕市土木課長 高波 茂（代理）

燕市産業振興部長 小澤 元樹、燕市健康福祉部長 佐藤 徳子

燕市教育委員会教育次長 山田 公一、弥彦村建設企業課長 丸山 栄一

弥彦村観光商工課長 高橋 信弘、弥彦村福祉保健課長 三富 浩子  
弥彦村教育課長 小森 順一  
(計 34 名)

欠 席： 新潟大学 准教授 藤堂 史明  
公益社団法人新潟県バス協会 専務理事 高橋 清吉  
日本労働組合総連合会 新潟県連合会県央地域協議会 事務局長 渡辺 治  
燕市観光協会 会長 山崎 悦次  
ウエスト観光バス株式会社 代表取締役 小林 文夫  
株式会社燕タクシー 代表取締役 竹内 邦彦  
弥彦村総務課長 山岸 喜一  
(計 7 名)

事務局： (燕市)  
市民生活部長 高野 光郎、生活環境課長 杉本 俊哉  
生活環境課長補佐 亀山 修、交通政策係長 鈴木 義享  
(弥彦村)  
弥彦村総務課長補佐 田村 孝穂

燕・弥彦地域公共交通網形成計画策定業務受託者：ランドブレイン株式会社 名田 雅希

報道機関： 越後ジャーナル

次第：

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議 事

(1) 燕・弥彦地域公共交通に関するアンケート調査結果について〔資料1〕

(2) 燕・弥彦地域公共交通の課題整理と基本目標・基本方針（案）について〔資料2〕

4. その他

5. 閉 会

《会議資料》

資料1 燕・弥彦地域公共交通に関する各種調査結果報告

資料2 燕・弥彦地域公共交通の課題整理  
各種アンケート調査票

## 1. 開会

### 【事務局】

皆様お忙しいところご出席を賜りまして誠にありがとうございます。定刻となりましたので、これより平成30年度第3回燕・弥彦地域公共交通会議を開会させていただきます。

私は事務局を務めます生活環境課の杉本でございます。よろしくお願い申し上げます。

開始前に、配布いたしました資料の確認をさせて頂きたいと思っております。まず、本日机上に配布させていただきました本日の会議の「出席者名簿」と「配席図」ということで2枚お配りさせていただいております。続いて、事前に配布させていただきました本日持参をお願いしておりました会議資料として、「次第」、資料1「平成30年度燕・弥彦地域公共交通に関する各種調査結果報告」、資料2「燕・弥彦地域公共交通の課題整理」、そのほかに各種アンケート調査表をお配りしております。以上となりますが、資料の不足はありませんでしょうか。

## 2. あいさつ

### 【事務局】

それでは、会議の次第によりまして会長である燕市長よりごあいさつをいただきたいと思っております。

### 【会長】

皆様、本日は大変ご多忙のところ今年度の第3回燕・弥彦地域公共交通会議にご出席くださいまして深く感謝申し上げます。

燕市循環バス「スワロー号」、弥彦・燕広域循環バス「やひこ号」、そして予約制乗合ワゴン車「おでかけきららん号」共に好評をいただいております。圏域内の路線バスにつきましても順調に運行されております。

「スワロー号」「おでかけきららん号」につきましては、本年8月に運行開始からの利用者数が「スワロー号」は30万人、「おでかけきららん号」は20万人を突破し、これを記念して8月31日に「ご利用感謝デー」を開催させていただき、利用者の方々には記念品を、事業者様には感謝状を差し上げることをさせていただきました。

これもひとえに運行される事業者をはじめ関係の皆様のご尽力、ご協力の賜物と重ねて感謝申し上げます。

さて、本日の議題でございますが、燕・弥彦地域公共交通網形成計画の策定に向けて実施いたしましたアンケート調査結果と、その調査結果の分析等を踏まえた課題整理と基本目標・基本方針（案）についてご協議いただくことにしております。

お集まりの委員の皆様のご専門的な見地から、また、住民の代表としてのお立場から、どうか忌憚のないご意見、ご提言を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

本日はよろしくお願ひ申し上げます。

**【事務局】**

ありがとうございました。議事に入ります前に、委員に変更がございますので報告いたします。このたび、新潟交通観光バス株式会社の常務取締役でおられました和田徹様にご異動されたことに伴い、新潟交通観光バス株式会社潟東営業所長の高澤由樹様を委員に委嘱申し上げます。高澤様一言あいさつをお願いいたします。

**【高澤委員】**

いまほどご紹介にあずかりました新潟交通観光バス株式会社潟東営業所の所長を務めております高澤と申します。潟東営業所にはこの春に着任いたしまして、このたび本会議に参加させていただくことになりました。よろしくお願ひいたします。

**【事務局】**

ありがとうございました。つづきまして、本日の出欠状況について報告いたします。出席者名簿をご覧ください。

委員数 41 名のうち欠席者は 7 名、出席者は代理出席 7 名を含め 34 名となりまして、過半数の委員からご出席いただいておりますので、「燕・弥彦地域公共交通会議設置要綱」第 11 条第 2 項の規定に基づき、本日の会議が成立していることをご報告申し上げます。

また、前回の公共交通会議でご説明いたしました燕・弥彦地域公共交通網形成計画策定業務委託につきまして、事業者選定委員会を 7 月 17 日に開催し、応募のありました 5 社の中からランドブレイン株式会社が選定され、本日同席していただいております。ご紹介させていただきます。

**【ランドブレイン株式会社】**

ランドブレイン株式会社の名田でございます。よろしくお願ひいたします。

### **3. 議 事**

**【事務局】**

では、これより議事に入りますが、本日の終了予定時間は、17 時 00 分頃を予定しておりますので、長時間となりますがスムーズな進行にご協力をお願い申し上げます。

それでは、議事進行につきましては、設置要綱第 11 条第 1 項に基づき会長からお願いいたします。

## (1) 燕・弥彦地域公共交通会議に関するアンケート調査結果について

### 【会長】

それでは、私の方で会議を進行いたします。議題の「(1) 燕・弥彦地域公共交通に関するアンケート調査結果について」であります。事務局説明願います。

### 【事務局】

《資料1に基づき説明》

### 【会長】

事務局の説明が終わりました。調査結果につきまして、ご意見、質疑等がありましたら挙手にてお願いしたいと思います。どなたかありますでしょうか。

### 【中野委員】

4ページのデータの真ん中ですが、高齢者の方の年齢階層別の数値で、有効回答数が1,991、年齢階層のグラフでは2,839なのですが、このあたりの確認と、あと運転免許証保有者と実際に運転されている方というのは違うと思うのですが、80代の前半80～84歳の方が半分免許証を保有されていると、80代後半が4分の1という事で、この85歳の年齢を境に非常に半分に減っていると、この辺りの事を警察の方にお伺いしたいのですが、80代前半の方の実際運転されている方の現状があればお聞きしたいと思います。

### 【ランドブレイン株式会社】

4ページの保有率状況について、口頭で訂正をさせていただきます。65歳から69歳は565人になります。70歳から74歳は480人、75歳から79歳は445人、81歳から85歳は272人、85歳から89歳は148人、90歳以上は74人です。大変申し訳ございませんでした。

### 【警察】

数字を持ってきていないので、85歳以上で半数以下になっているのかはわかりませんが70歳から高齢者講習、75歳から認知機能検査を導入した免許更新になってくるので加齢に伴ってきた部分で、ご本人が免許返納にくることや、ご家族に促されてくる方の年代がだいたい80代ということがあるのかもしれませんが。詳細については、免許センターでしか詳しい数字を出せないなので、回答はここまでとさせていただきます。

### 【会長】

健康福祉部長に聞きますが、健康寿命って何歳くらいですか。

**【佐藤委員】**

燕市の第3次の健康増進計画では、国とは違う算定方法で出しており、80代で高くなっていますが、平均として男性71歳、女性が75歳くらいというのが日本の平均となっているかと思えます。

**【会長】**

健康寿命が原因ということではなさそうですね。

アンケート結果ですので、ここから課題をどう抽出するかだと思いますが、次の議題に移らせていただきたいと思います。

**(2) 燕・弥彦地域公共交通の課題整理・基本目標・基本方針（案）について**

**【会長】**

次に、議題の「燕・弥彦地域公共交通の課題整理・基本目標・基本方針（案）」について、事務局説明願います。

**【事務局】**

《資料2に基づき説明》

**【会長】**

事務局の説明が終わりました。ただ今の説明になにかご意見、質疑等ありましたら挙手の上発言をお願いいたします。

**【関谷委員】**

こちらの課題整理、方針案ということで示されていますが、地域交通網形成計画ですが法律に基づいて作成するものでございまして、国土交通省として作成する際に意識してほしいことを基本方針として定めています。今回お示ししていただいたものはアンケート結果だけで、ほかにも公共交通の現況といった、どこに駅があって、どこに路線が走っている等をお示した上で、アンケート調査結果の比較により、現状の公共交通と住民のニーズにギャップがないか等の課題の整理をしていただければと思います。さらにいうと、上位関連計画等の整合性をとっていただければと思います。燕市でいえば、燕市総合計画が最上位計画となっているかと思えますが、ほかにもまちづくり計画となる立地適正化計画といった今後の生活作りの計画があるかと思えますので、整合性を取っていかないとまちづくりと公共交通が独立して、あまりよろしくないもので、そういった関連計画を画面でお示した上で委員のみなさまと議論していただきたい。それから移動特性というものがありまして、どこからどこへ移動しているのか、学生やお年寄りの移動についてどういった

特徴があるのかといった資料があれば、みなさまも議論しやすいかと思しますので、もう少し資料を皆様方に提示して、さらなる課題が出てこないかどうかを考えていただきたいと思ひます。

**【事務局】**

ご指摘ありがとうございました。いただいたご指摘につきましては、計画の素案を作成する際には必要だと認識しており、今回は基本方針案を踏まえて、今後はどのような事業ができるか事業者、関係者の皆様と打ち合わせを重ねた上で、提示したいと思ひておりますので何卒よろしくお願ひいたします。

**【会長】**

方針を引き出すときの現状の認識とか、課題の整理に漏れがないかどうかを確認するために、運輸局からご指摘があったようにいろいろな観点でみなさんから意見をもらうようにしてください。

事務局は十分それを踏まえて要約して書いてるつもりだと思いますが、それを皆様にお示しするよゆうにという指摘だと思うので事務局にはそうしてもらうしかないのでしょうか。

**【事務局】**

運輸支局の関谷様大変貴重なご指摘ありがとうございました。関谷様がおっしゃったとおりでございまして、今回お示しした資料については、アンケート調査の結果を中心に大まかな課題や方針といった形で一旦まとめさせていただきました。いまご指摘いただいたところの、公共交通の現状や上位関連計画の整理、移動特性等といった中身についてはまだまだ深いところまで分析や資料準備等が整っておりません。まだ中間段階とお考えいただきたいところがございますし、今回お示しした基本方針や基本目標について、次回以降の計画の素案という形でお示しをしながら、再度ご議論をいただきたいと考えておりますので、今ほどのご意見を踏まえて再度検討させていただきたいと思ひます。資料についても同様に準備させていただきたいと思ひます。

**【会長】**

ほかにごございますか。

**【神田委員】**

運輸支局の補足として、お願ひになりますが、アンケート調査を実施したということですからけれどもすべてが記載されているわけではないかと思ひますので、そのあたりも取りまとめてお示しいただければと思ひます。



また、アンケートの分析において、どのような人がどこからどこに行くのかといった移動特性がどのような状況にあるのかを皆様で見ていただく必要があるかと思しますので、お示しいただければと思います。また、現状の移動を燕市・弥彦村として今後どういった交通手段によって移動していただきたいのか、交通事業者にもどういった役割を期待しているのかも合わせてお示しする必要があるのかなと思います。

また、スケジュール的なものなんですけども、次回協議会は素案までとなっていますが、今ほどの資料を委員の皆様に見ていただいて、十分な議論をしていただければと思います。

以上2点でお願いいたします。

#### 【事務局】

貴重なご意見等いただきまして大変ありがとうございます。私どもも同様な認識で立っております。1つ目の点について、具体的に私どもが考えていることを申し上げますと、一例として資料1の5ページ目を見ていただくと、燕市の活動別目的地があり、燕地区、吉田地区、分水地区、弥彦村が書いてあります。ここでは目的地しか書いておりませんが、どこの地区の人がどこに向かっているかがクロス集計でないと出てきませんので、次回以降分析を進めながら、示したいと思っております。素案の中身につきましても、いまほどのご意見を踏まえまして、内容をきちんと作成してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

#### 【会長】

他にございますでしょうか。

今日は、アンケートの概要をご説明させていただいて、今後さらに細かい分析に基づいて、みなさんから見ていただいて、意見をいただくということになるかと思しますので、今日のところはこれで終わらせていただきたいと思っております。

スケジュールについても、見直しが必要だと思うので、次回以降の日程についても改めて皆様にご連絡することのほうがよいのではないですか。

#### 【事務局】

このあとの「その他」のほうで、次回の日程を仮で決めさせていただいているので、ご連絡させていただこうかと思っているのですが、現在の進み具合を加味して、次回の日程を組みなおすか、もしくは、会議の開催を1回ほど追加して、分割して協議させていただくか事務局で検討させていただきたいと思っております。

#### 【会長】

今日の段階では、議題2まで進捗状況をご説明させていただいて、今日時点のご意見を承ったということで結論は次回以降でしたいと思っております。

#### 4. その他

##### 【会長】

その他に入りますが、今回の議題は離れて、せっかく皆様に集まっていたので、公共交通の関係について意見等ございますか。

##### 【若林委員】

公共交通を利用しやすくするために、1回2回増えても構いませんので、良い結論を出していただければと思います。この計画は平成30年度中に策定するのですよね。

##### 【事務局】

そのとおりです。

#### 5. 閉会

##### 【会長】

他にご意見がないようですので、事務局にお返しいたします。

##### 【事務局】

ありがとうございました。申し訳ございませんが、次回の開催日程につきましては、後日改めてご連絡いたしますのでよろしくお願いいたします。

閉会にあたりまして、副会長であります弥彦村の小林村長よりご挨拶をいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

##### 【副会長】

本日は長時間にわたりまして、熱心なご審議をいただきましてまことにありがとうございました。最後に、若林委員がおっしゃっていたように住民の方々に喜ばれるような交通網形成計画を作りたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。皆様本日はどうもありがとうございました。

##### 【事務局】

ありがとうございました。

それでは、以上をもちまして閉会とさせていただきます。

皆様ありがとうございました。

以上